むろ
しん
二幸福

宝物巻物仏物

博氏所蔵

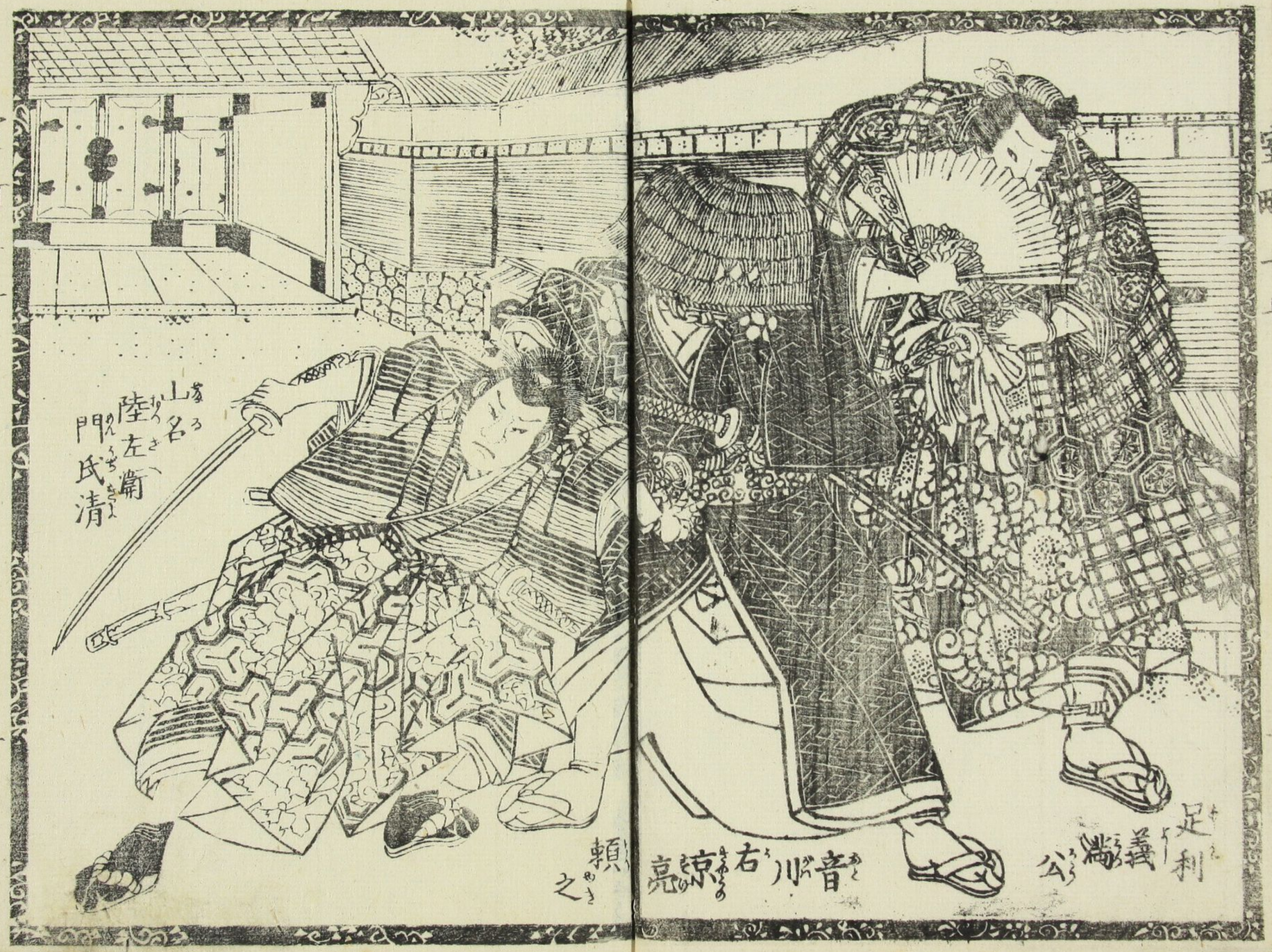
博覧会

上

早稲田大学図書館

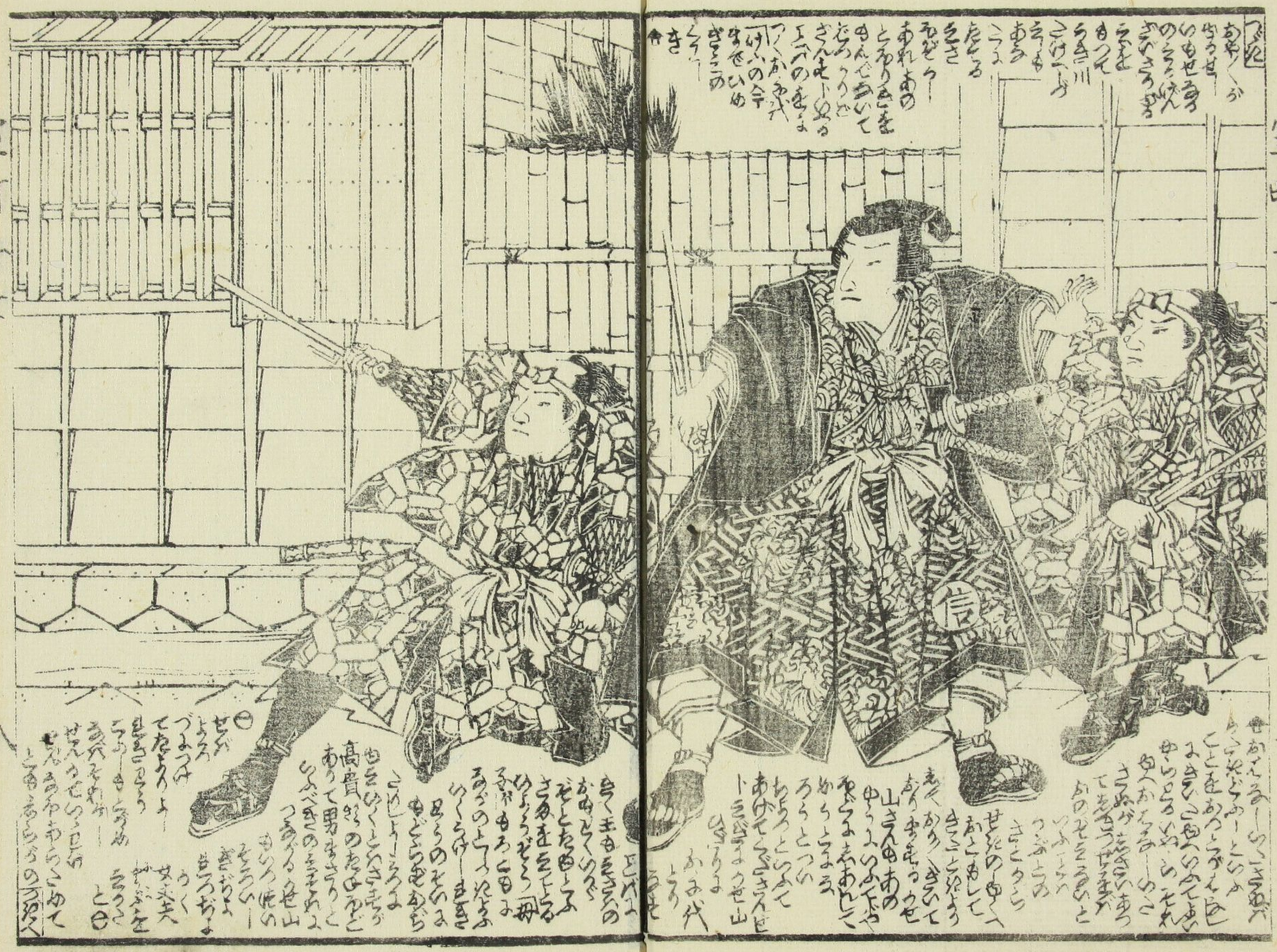
或人自己より難じて曰ふ此編の冠首なる通氏未だ志満七郎頃南蠻渡来の鳥銃を隠し一持一を國花として功ある賞なく罪科と極む是巻中の發端なりさるを編数程も經ず義満官従より命令し鳥銃を以て廣沼を驚さんとも條あり大事より用し鳥銃もら其罪重しと言ふるをかゝる小支より取用も義満其罪軽しと言んや餘より眼先を換んとして前綴条漏の事なりやと言ふて自己もぬるらね顔より原来有益の品なりせば通氏ゆゑて鍛冶より命じ其製法を納得させ器械を造手術を傳授程なく諸産鳥銃を用ひざる所なきより却り況や義満氏の揀探小事とゝ人ども用ひらんやと答より其客なりて退きしい自己ら可笑此席より換ら

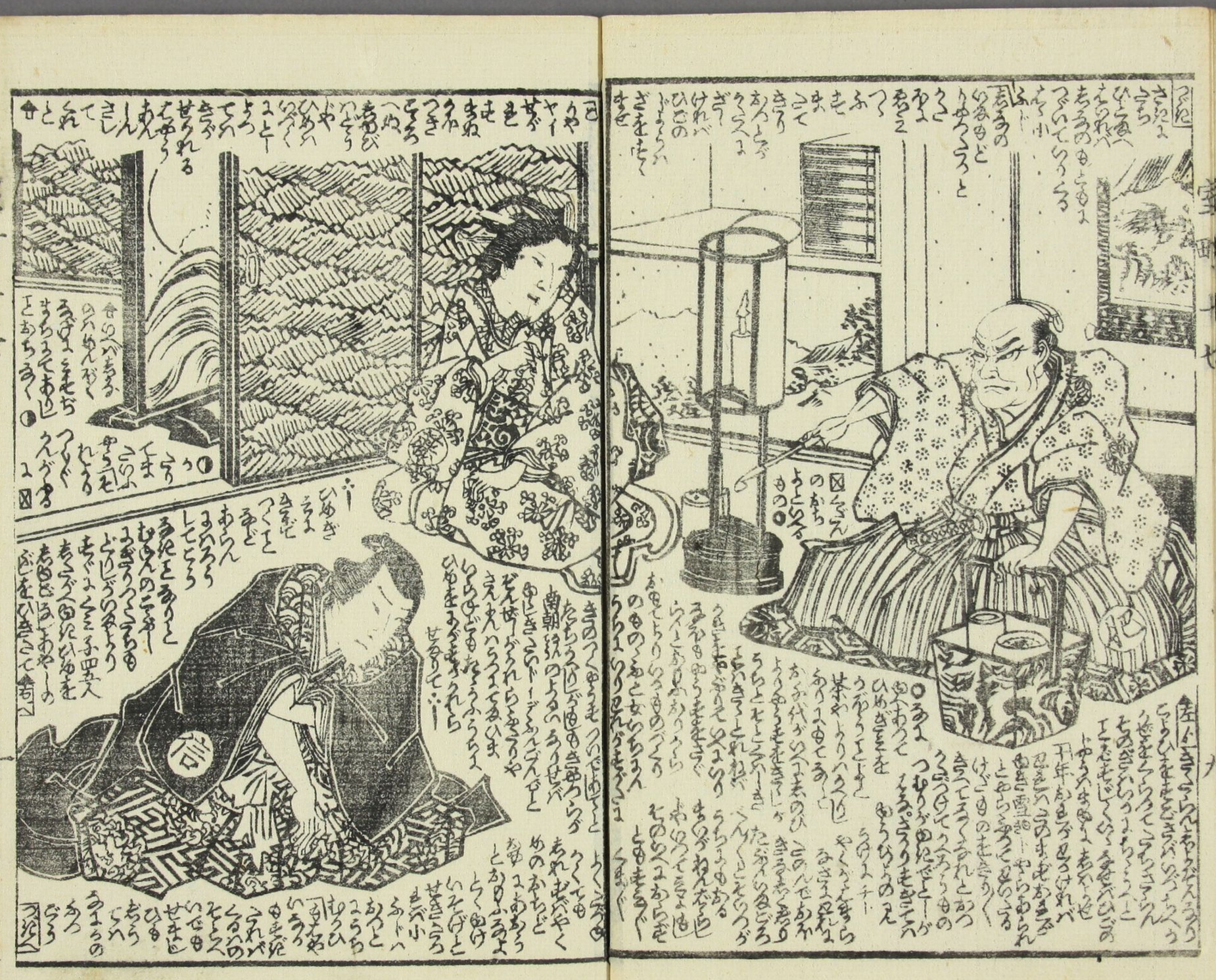
柳亭種彦記


山名
陸左衛門氏清
頼之
足利義滿公
音川右京亮

氷
丸楽

此不小使世用





柳蔭月朝妻 十編 大尾 山々亭有人作 撫朝樓國貞画

藪黄鶯八幡不知 十編 大尾 山〻亭有人作 錦朝樓芳虎画

阿玉ケ池撫月形 五編 大尾 爲永春水作 梅堂國政画

八犬傳犬の双紙 六十 柳亭作 大尾 國政画 小學行儀法 全一冊

本家 實母散 さんぜんさんで 中橋南傳馬町東側 千葉堂孝補製 一切の明薬

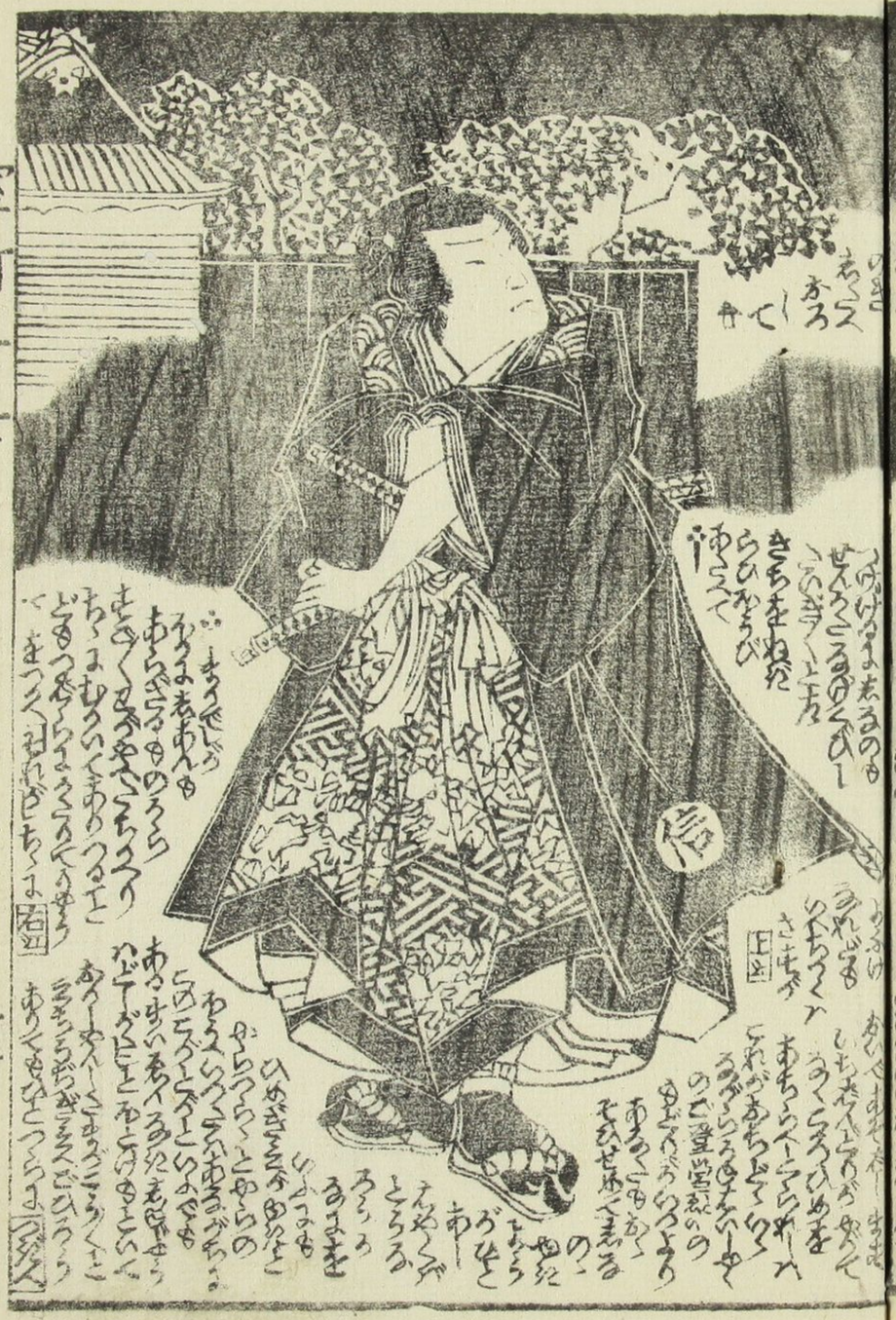
種美作
十七扁下

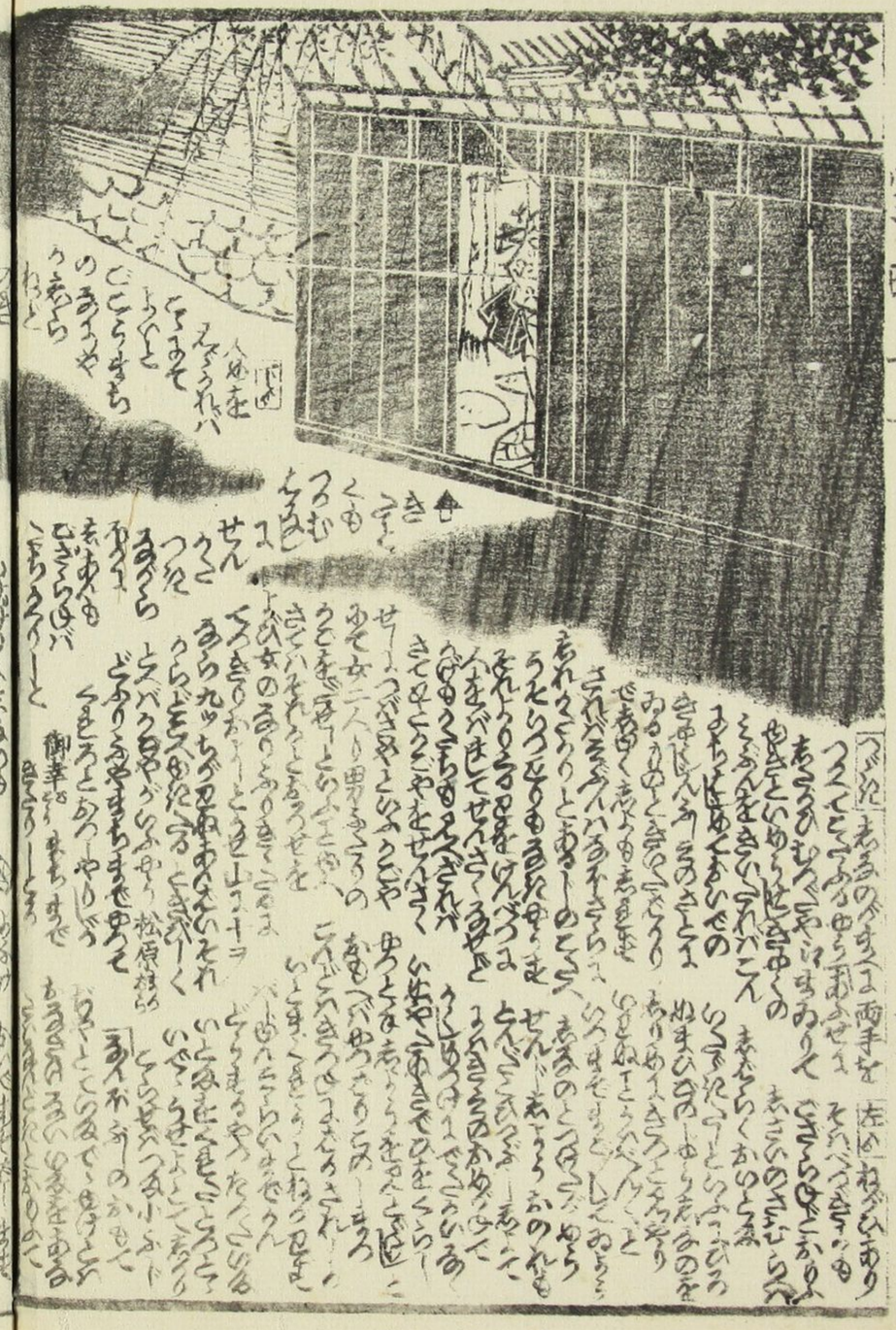
小ふじ
元禄
くるま
ゆ
下

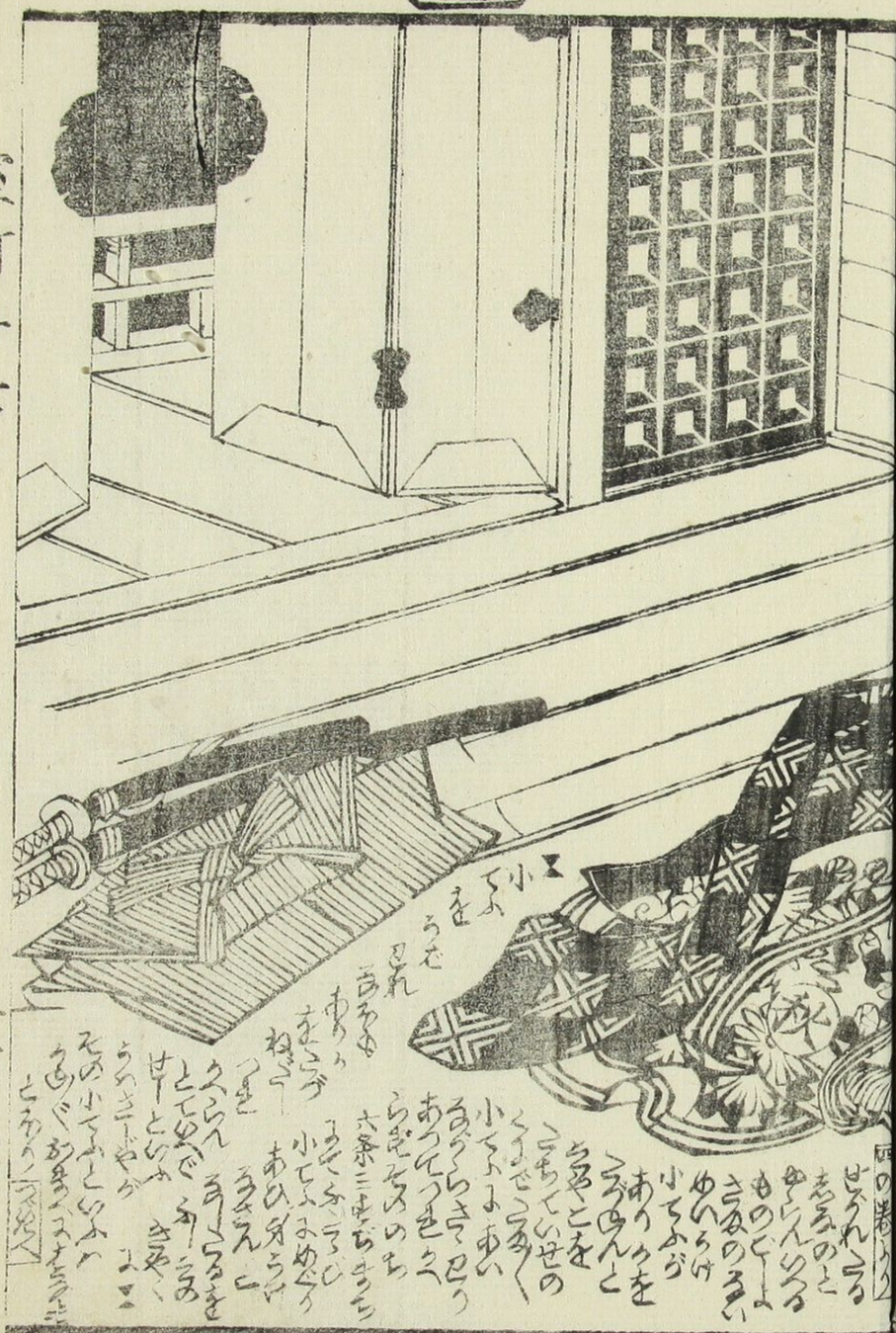
肥後の巫

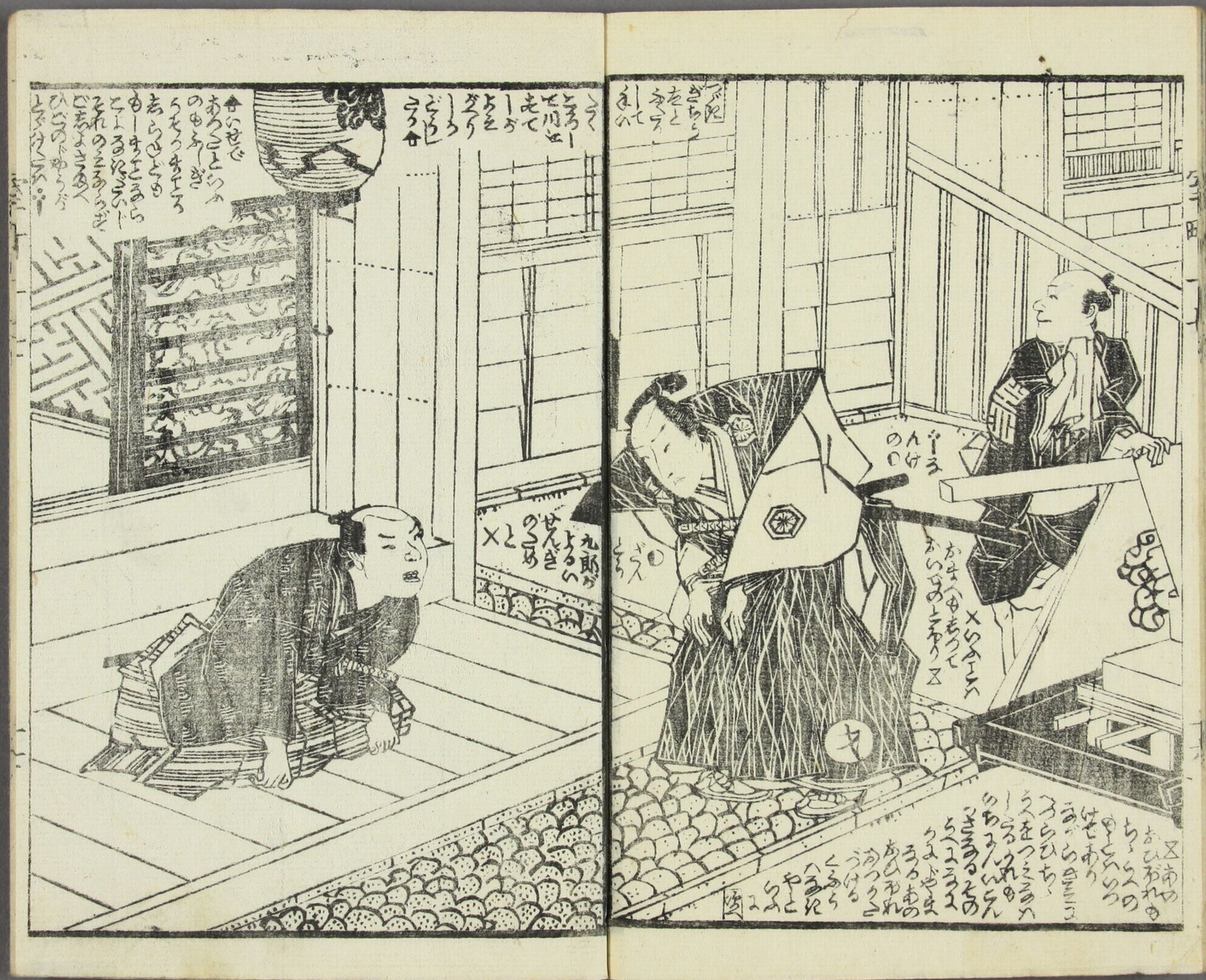
多賀莊藏
信濃の恩義、一命をなげうつ尚後篇スとくべーこの一奇談とのみなるべし

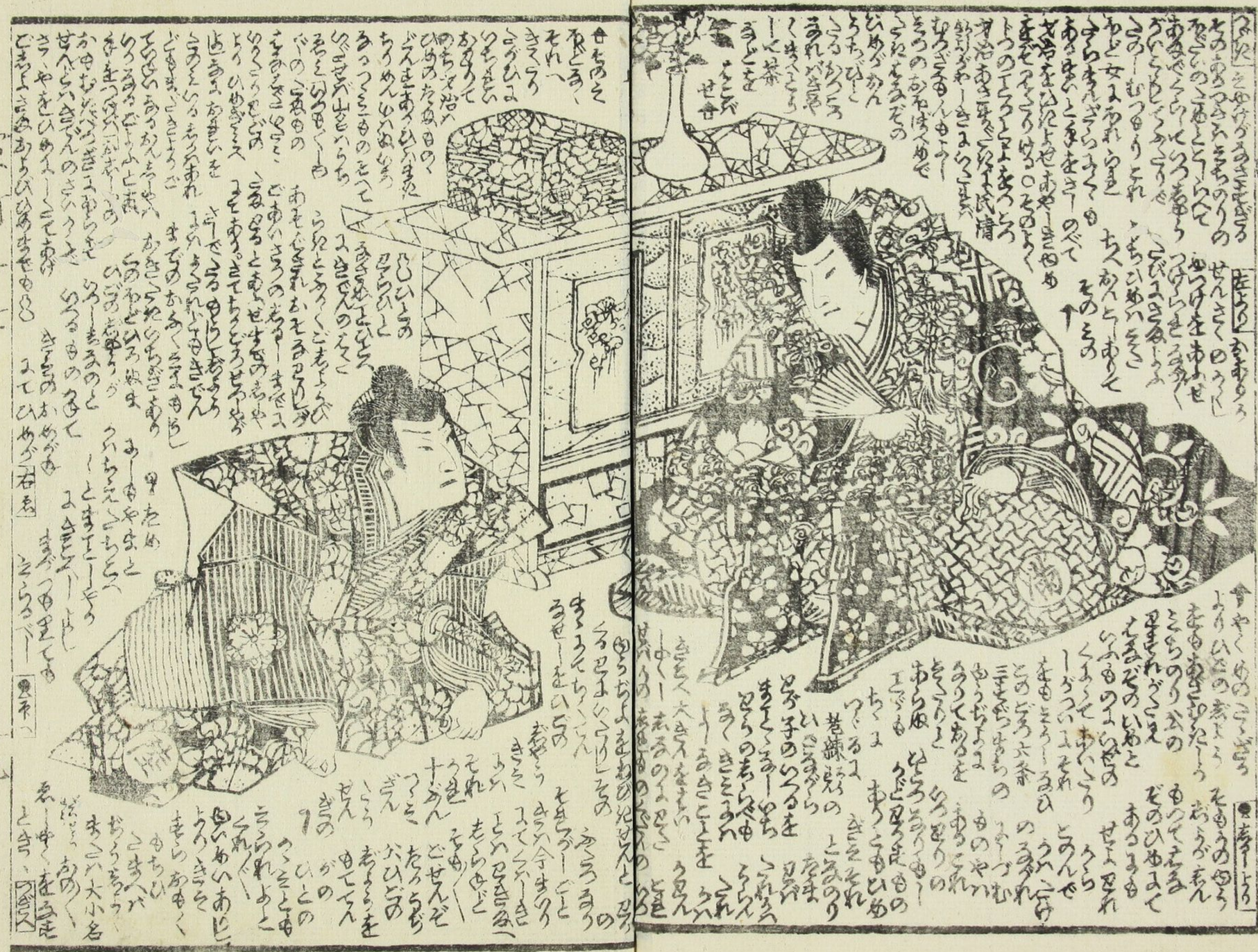
廣沼信濃







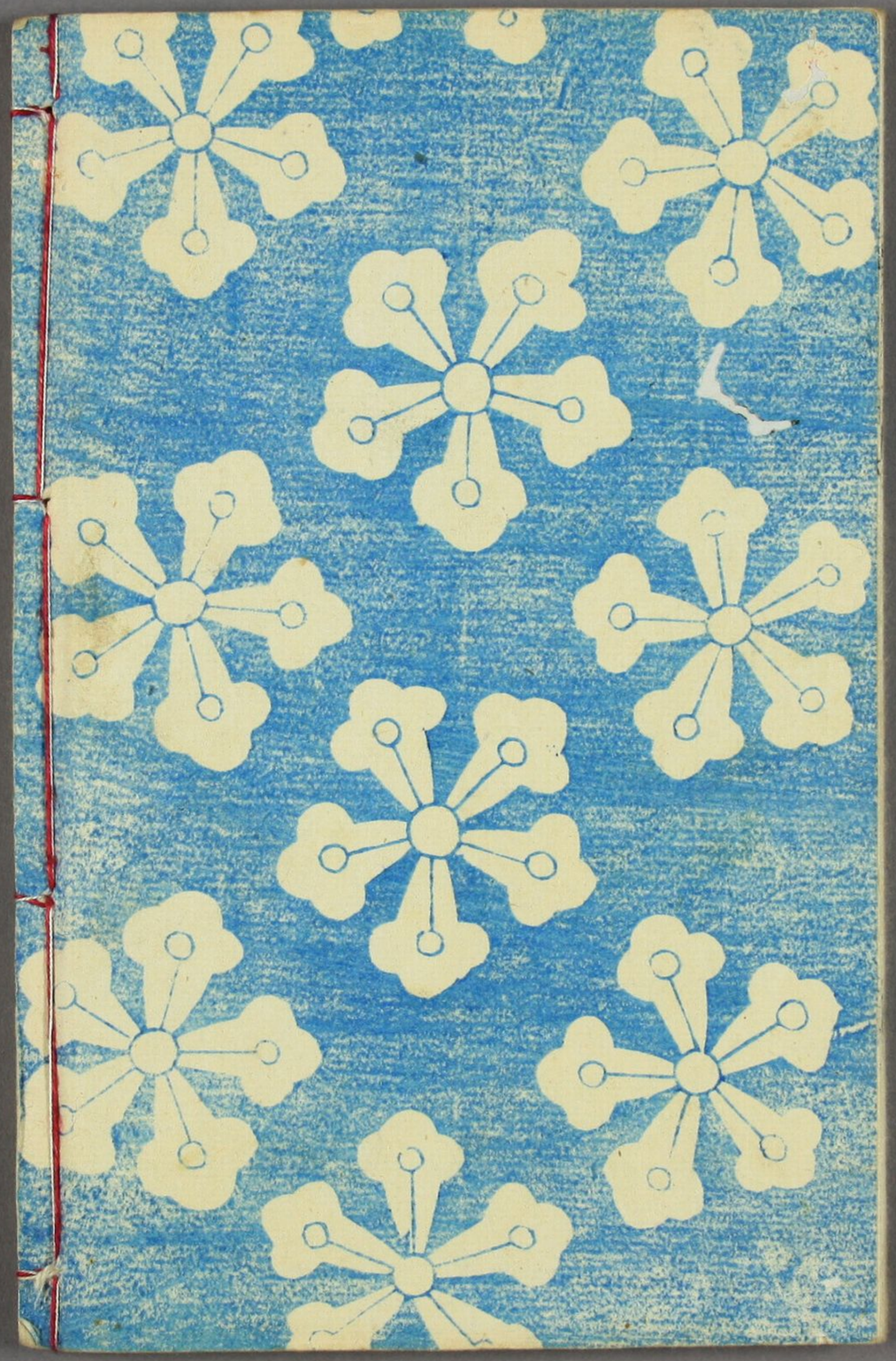

九郎がよるのせんぎのこと



地本綿繪團扇問屋

厚化粧萬年嶋田 廿編 春水作 大尾國貞画
新局九尾傳 廿編 春水作 大尾國貞画
室町源氏胡蝶卷 三十編 種彦作 大尾國貞画
筆海四國閑書 十五編 種彦作 大尾國貞画
鼠祠通夜譚 十編 種彦作 大尾國貞画
明鴉墨画廻禰襠 廿編 種彦作 大尾國貞画
童謡妙々車 三十編 種彦作 大尾國貞画
花封菩至章 十編 種彦作 大尾國貞画
薄倫幼日記 三十編 春水作 大尾國貞画
七ツ々葛飾譚 十五 種彦作 大尾國貞画

京橋區南傳馬町壹丁目二番地
出板人 林吉藏



武尊傳
源氏
小ふじ
まき
種彦作
國貞画

十七帖

小森孝之丞